



<WICI ニュースリリース>

関係者 各位

WICI ジャパン 統合レポート・アワード 2022 の審査結果と表彰式

World Intellectual Capital/Assets Initiative(「世界知的資本・知的資産推進構想」以下「WICI」)の日本組織である一般社団法人 WICI ジャパン(事務局:東京都千代田区 代表理事 北川哲雄)は、「統合報告(Integrated Reporting)」の普及活動を日本において推進する方策として、WICI ジャパン「統合報告優良企業賞」表彰制度を2013年に創設しました^(注)。以来、毎年、上場日本企業が発行した統合報告書について、所謂「勝手審査」の方式で評価を行い、今回で第10回目を迎えました。ここにその審査結果をお伝えします。

(注)WICI ジャパンは2020年10月1日より一般社団法人として新たにスタートいたしました。それを機に本表彰制度の名称を「WICI ジャパン 統合レポート・アワード」という名称に変更し、各賞の名称も改訂いたしました。

◎ Gold Award(優秀企業賞):

統合報告書としての完成度が極めて高く、他の企業の統合報告の模範となる統合レポートであり、かつ統合的思考で経営が実践され、中長期の価値創造力が各ステークホルダーとの関係で分かりやすく示されており、今後も企業価値を高めていくことに期待が持てる企業として、次の4社を表彰する。

伊藤忠商事株式会社
MS&AD インシュアランスグループホールディングス株式会社
オムロン株式会社
日本精工株式会社

(アイウエオ順)

◎ Silver Award(優良企業賞):

統合報告書としての重要な内容要素が十分に織り込まれ、統合報告書としての完成度が高く、また財務・非財務の情報が十分に記載されており、他の企業の統合報告の範となりうる企業として、次の3社を表彰する。

塩野義製薬株式会社
住友金属鉱山株式会社
株式会社デンソー

(アイウエオ順)

◎ **Bronze Award(準優良企業賞):**

重要な内容要素が報告書に込まれ、情報開示に様々な工夫がなされ、他の企業の統合報告作成において大いに参考となる統合報告書であり、統合報告を進化させている企業として、次の3社を表彰する。

アンリツ株式会社
株式会社日立製作所
富士フイルムホールディングス株式会社
三井化学株式会社

(アイウエオ順)

◎ **Special Award(審査員特別賞)**

統合報告として求められる重要な要素において、特に優れた特長、工夫などが見られ、他の企業の統合報告作成において参考となりうる企業、また統合思考経営を目指す広義の企業価値(経済的価値と社会的価値)の創出に資する戦略が読み取れる企業として、次の1社を表彰する。

審査員特別賞(サステナビリティ経営賞)

授賞理由: 同社が掲げる「VISION 2030」の非財務指標として、マテリアリティに紐づくKPIと目標が明確に設定され、それらの執行責任を担う担当執行役員名までも記載していることは経営の強いコミットメントを感じる。

三井化学株式会社

(Bronze Award(準優良企業賞)と併せて受賞)

なお、「WICI ジャパン 統合レポート・アワード 2022」の授賞式は、2022年12月1日に開催されるWICI シンポジウム 2022 において行われる予定です。

受賞企業のご担当者様にはWICI ジャパン事務局から別途ご連絡申し上げます。

一般社団法人 WICI ジャパン代表理事 北川 哲雄
WICI ジャパン 統合レポート・アワード審査委員長 松島 憲之

【連絡先】 一般社団法人 WICI ジャパン事務局

〒100-0005 千代田丸の内 2-1-1 明治安田生命ビル 11 階 株式会社 ICMG 内

Website: https://wici-global.com/index_ja/

E-mail: wj-info@wici-japan.com

電話: 03-6812-2541